

ホームページのほかにも市公式フェイスブックや市公式LINE（12月16日現在、友だち登録者1万238人）のLINE ROOMでもまちの出来事を紹介しています。

11/20 マトリョーシカ絵付体験教室



市民文化センター工芸室で開催。ロシアドールスク友好交流会会員のほか定員いっぱい25人の市民が参加。絵付けが終わると、ロシア料理のピロシキやボルシチなどが振舞われました。

マトリョーシカは、マトリョーナちゃんという少女がモチーフ

11/19 南小学校で幼保連携イベント「あきのたからものランド」



名寄南小学校体育館で1年生77人が、自分たちでつくった自然のおもちゃなどを市内幼稚園・保育所の園児に披露するイベントを開催。小学校の魅力を園児たちに伝えていました。

園児から感謝され、1年生のみんなはとても満足気に

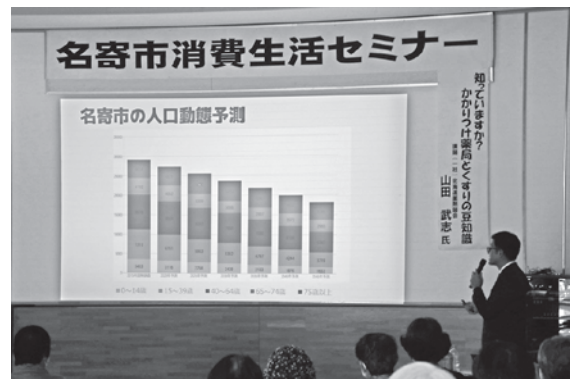
11/23 子ども会フットサル大会



スポーツセンターで名寄市子ども会フットサル大会が開催されました。小学生の低・中・高学年と中学生の部にクラス分けされ、試合では子どもたちが勢いよくボールを追いかけていました。

観戦する保護者もコロナ対策をしながら声援と拍手を送り

11/20 消費生活セミナー



駅前交流プラザよろーなで開催、およそ70人の市民が参加しました。今回のセミナーは、一般社団法人北海道薬剤師会の山田武志氏を講師に招き、薬局やくすりに関する内容を講演されました。

薬の飲み合わせが悪いものの例などを教えてくれました

11/28 家庭教育支援講座 はだしdeあそぼう



風連B&G海洋センターを会場に開催され26組の家族が参加。はだしのまま後ろ向きで歩いたりして足の使い方をじっくり学習。参加者は楽しみながらも内容に納得したようでした。

はだしで運動することによるメリットを習いました

11/27 地産地消フェアinなよろ2021



地産地消フェアinなよろ実行委員会が主催し、市民文化センターで開催されました。コロナ対策を徹底し地元食材が格安で販売され、多くの市民の方が買い求めていました。

年末に向けて多くの地元産食材を購入していました